令和８年度１１月補正予算（案）の概要

予算額：３．８億円
※債務負担行為設定額：７３億円

予算の編成方針

頻発する豪雨災害や熊本地震に係る被災地支援で得られた教訓を踏まえた「防災・減災対策」、事業の進捗に応じた「県有施設の魅力度向上」など、喫緊の課題に対応するため編成

安心度ＵＰ！【７２百万円】

別途、債務負担行為 ７１億円

防災・減災対策の推進　【７０百万円】

㊊道路冠水緊急対策事業　38百万円
アンダーパスにおける重大事故を未然に防ぐため、危険箇所への「進入防止設備」設置など、安全対策を緊急的に強化する。

㊊「命をつなぐ応急給水体制」緊急強化事業
（R9～R10債務負担行為100百万円）
「命の水」となる飲料水を確保するため、応急給水体制の早期構築に向け、市町村が行う必要な資機材整備に対し、緊急的に支援する。

㊊警察災害即応機能強化事業　8百万円
警察災害即応部隊等の機能強化を図るため、ポータブル電源やドローン等の災害対策用資機材を拡充整備する。

㊊家屋応急修理対策事業　7百万円
発災後の被災家屋の応急修理に必要となるブルーシート等の補修資機材を、市町村への広域支援物資として備蓄する。

㊊美波合同庁舎「基本構想」策定事業　17百万円
美波合同庁舎の早期高台移転を実現するため、整備規模や概算事業費等を検討し、「基本構想」を策定する。

○「ゼロ県債」を活用した切れ目ない「県土強靭化」の推進
（R9債務負担行為7,000百万円）
翌年度事業の一部について前倒し発注を可能とする「ゼロ県債」を活用することにより、切れ目ない「県土強靭化」を推進するとともに、「施工時期の平準化」を図る。

魅力度ＵＰ！【３０８百万円】

別途、債務負担行為 ２億円

県有施設の魅力度向上　【３０３百万円】

㊊大鳴門橋架橋記念館（EDDY）リニューアル事業　300百万円
自転車道開通を見据え、レンタサイクルスペースの整備や展示エリアのリニューアルなど、施設を改修し、機能強化を図る。

㊊あすたむらんど公園再整備事業
（R9債務負担行為160百万円）　2百万円
遊具や水遊び場の整備など、「公園エリア」全体の再整備に向けた設計を行う。

欧州における魅力発信　【５百万円】

㊊Japan EXPO Paris「オール徳島」プロモーション事業
（R9債務負担行為30百万円）　5百万円
来年7月にフランスで開催される日本文化総合博覧会「Japan EXPO Paris」において、県産品や阿波おどりなど、食・文化・観光の一体的なプロモーションを実施し、本県の魅力を発信する。